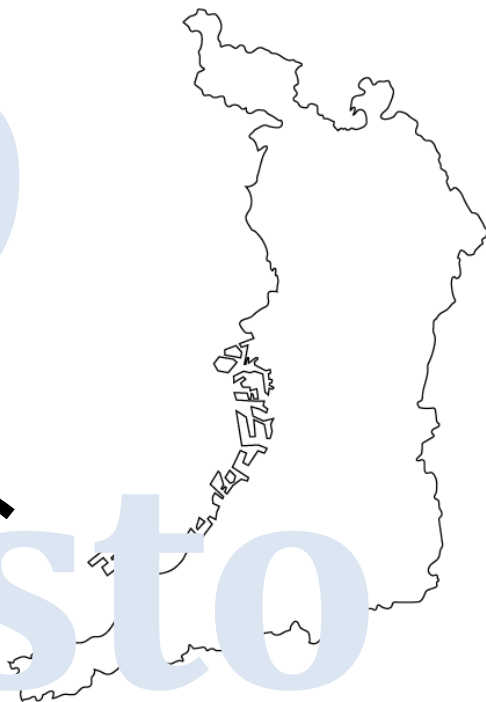


2019

大阪維新の会

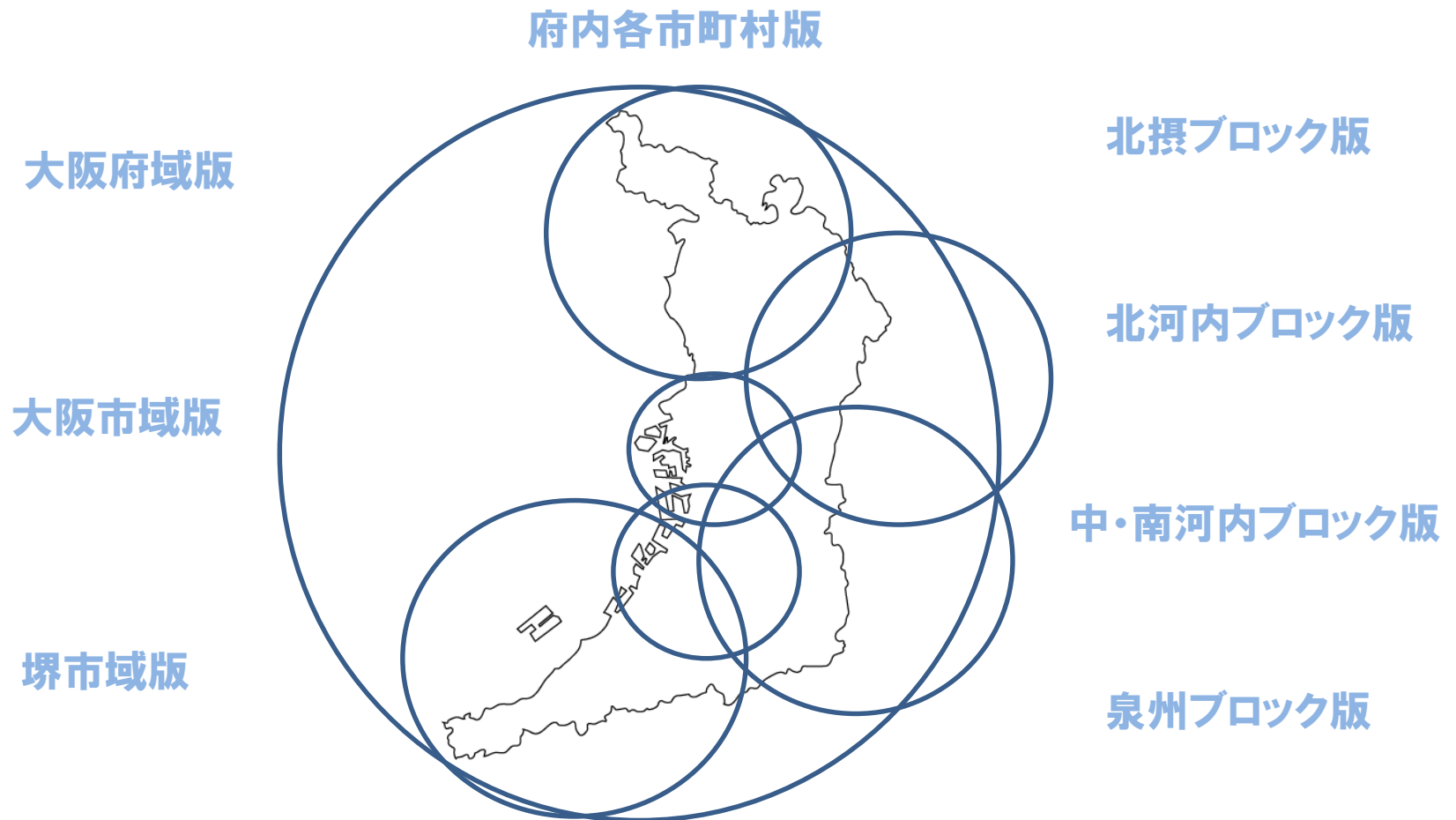
阪南市マニフェスト

Manifesto



大阪維新の会 マニフェスト2019

大阪府域全体の広域戦略を進めるとともに、
府内各自治体、及び中広域ブロックから総合的に施策立案を展開していく



項 目	具体的施策	現状・課題認識
身を切る改革	●議員報酬削減の条例改正 (報酬年額783万円を580万円へ・削減25%) (改正実現までの間、580万円を超える金額は、被災地域等へ寄付) ●議員定数削減の条例改正 (2名減じ、14名から12名へ) ●地方議会議員年金制度復活に反対する阪南市議会での意見書の採択	●議員職が優遇厚遇され過ぎている(阪南市議会議員の報酬年額783万円) ●市財政6年連続赤字決算 ●議員職が優遇厚遇され過ぎている ●市内人口に対し、議員定数が多すぎる(議員定数14名・人口54763人) ●市財政6年連続赤字決算 ●議員職が優遇厚遇され過ぎている ●議員の更なる厚遇優遇策となり、市財政悪化をまねく地方議員年金の復活の兆し ●市財政6年連続赤字決算
政務活動費の透明化	●議会基本条例の制定(政務活動費を含め、議会の在り方を明文化、市民と共有) ●政治倫理条例の制定(疑惑に対する市民への説明責任を条例で義務化)	●政務活動費に纏わる政治と金の問題(白紙領収書・収入印紙の使いまわしなど) ●疑惑に対し市民への説明責任が未だに行われていない(市民の納得が得られるまで、政務活動費の未請求を継続実施中)

項 目	具体的施策	現状・課題認識
行財政改革	●LCC（Low Cost City HANNAN：格安経営都市 阪南）を追求する ●税の公平性と適正な受益者負担 ●市役所のムダ、義務的経費の削減 ●職員定員管理の徹底と総人件費の削減 ●人事院勧告の受入反対（職員給与の削減）	●市財政6年連続赤字決算 ●経常収支比率102%
成長戦略	●市内進出企業への税制優遇措置 ●観光資源活用による町おこし（観光インバウンドの取り込み） ●子育てのまち「阪南」。山と海、大自然の中での子育ての推進	●市財政6年連続赤字決算 ●経常収支比率102%
福祉の充実	●子育て支援（子育て拠点施設整備、幼児教育の無償化） ●スポーツ施設の充実（遊休公有財産の利活用） ●地域内交通の充実	●少子高齢化